

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2017年11月21日
【会社名】	ソニー株式会社
【英訳名】	SONY CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表執行役 平井 一夫
【本店の所在の場所】	東京都港区港南1丁目7番1号
【電話番号】	03-6748-2111（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員 村上 敦子
【最寄りの連絡場所】	東京都港区港南1丁目7番1号
【電話番号】	03-6748-2111（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員 村上 敦子
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	新株予約権証券（注）1
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 0円 新株予約権の発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額 7,278,936,500円（注）2
	（注）1 新株予約権証券は、ストック・オプション付与を目的としたソニー株式会社第34回普通株新株予約権として発行されるものです。
	2 新株予約権の権利行使期間内に行使が行われない場合及び新株予約権者がその権利を喪失した場合には、新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額は減少いたします。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2017年10月31日付で関東財務局長に提出し、2017年11月7日付で訂正を行い、2017年11月11日付でその届出の効力が発生しております有価証券届出書の記載事項のうち、「新株予約権の行使時の払込金額」、「新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額の総額」及び「払込金額の総額」が2017年11月21日に確定し、また、当該有価証券届出書の参照書類につき、当社は、臨時報告書の訂正報告書を2017年11月21日に関東財務局長に提出いたしましたので、これらに関する事項を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を自発的に提出するものです。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

- 1 新規発行新株予約権証券（第34回普通株式新株予約権証券）
 - (2) 新株予約権の内容等
- 2 新規発行による手取金の使途
 - (1) 新規発行による手取金の額

第三部 参照情報

第1 参照書類

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示しております。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

1【新規発行新株予約権証券】（第34回普通株式新株予約権証券）

(2)【新株予約権の内容等】

(訂正前)

新株予約権の行使時の払込金額	各新株予約権の行使に際して出資される財産の価額は、新株予約権の行使により発行又は移転する株式1株当りの払込金額（以下「行使価額」という。）に付与株式数を乗じて得られる金額とする。行使価額は、当初、以下の方法により決定される。 割当日の前10営業日（終値（以下に定義する。）のない日を除く。）の各日における東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値（以下「終値」という。）の単純平均の金額（1円未満の端数は切り上げる。）とする。ただし、その金額が、(イ)割当日の翌日に先立つ45営業日目に始まる30営業日（終値のない日を除く。）の各日における終値の単純平均の金額（1円未満の端数は切り上げる。）、又は(ロ)割当日の終値（当該日に終値がない場合は、それに先立つ直近日の終値）のいずれかを下回る場合には、そのいずれか高い金額とする。 ただし、行使価額は、欄外（注）2．「行使価額の調整」の定めにより調整を受ける場合がある。
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額の総額	5,997,365,000円 上記金額は、行使価額に「新株予約権の目的となる株式の数」たる1,391,500株を乗じた金額であり、本届出書提出時の時価を基礎として算出した見込額である。

(訂正後)

新株予約権の行使時の払込金額	各新株予約権の行使に際して出資される財産の価額は、新株予約権の行使により発行又は移転する株式1株当りの払込金額（以下「行使価額」という。）に付与株式数を乗じて得られる金額とする。行使価額は、当初、5,231円とする。 ただし、行使価額は、欄外（注）2．「行使価額の調整」の定めにより調整を受ける場合がある。
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額の総額	7,278,936,500円 上記金額は、行使価額に「新株予約権の目的となる株式の数」たる1,391,500株を乗じた金額である。

2【新規発行による手取金の使途】

(1)【新規発行による手取金の額】

(訂正前)

払込金額の総額（円）（注）1	発行諸費用の概算額（円）（注）2、3	差引手取概算額（円）
5,997,365,000	5,000,000	5,992,365,000

(注) 1．新株予約権は無償で発行されるため、新株予約権の払込金額はないが、ここでは新株予約権が全部行使された場合における上記1(2)に記載された「新株予約権の行使時の払込金額」の合計額の本届出書提出時の時価を基礎として算出した見込額を記載している。

2．発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれていない。

3．発行諸費用の概算額の内訳は、有価証券届出書作成費用、外部弁護士費用等であります。

(訂正後)

払込金額の総額（円）（注）1	発行諸費用の概算額（円）（注）2、3	差引手取概算額（円）
7,278,936,500	5,000,000	7,273,936,500

(注) 1．新株予約権は無償で発行されるため、新株予約権の払込金額はないが、ここでは新株予約権が全部行使された場合における上記1(2)に記載された「新株予約権の行使時の払込金額」の合計額を記載している。

2．発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれていない。

3．発行諸費用の概算額の内訳は、有価証券届出書作成費用、外部弁護士費用等であります。

第三部【参照情報】

第1【参照書類】

会社の概況及び事業の概況等金融商品取引法第5条第1項第2号に掲げる事項については、以下に掲げる書類を参照すること。

（訂正前）

1【有価証券報告書及びその添付書類】

事業年度（2016年度）（自 2016年4月1日 至 2017年3月31日）

2017年6月15日に関東財務局長に提出

2【四半期報告書又は半期報告書】

(1) 事業年度（2017年度）第1四半期（自 2017年4月1日 至 2017年6月30日）

2017年8月7日に関東財務局長に提出

(2) 事業年度（2017年度）第2四半期（自 2017年7月1日 至 2017年9月30日）

2017年11月7日に関東財務局長に提出

3【臨時報告書】

1の有価証券報告書提出後、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2017年11月7日）までに、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項及び同条第2項第9号の2の規定に基づき、臨時報告書を2017年6月20日に関東財務局長に提出

4【臨時報告書】

1の有価証券報告書提出後、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2017年11月7日）までに、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項、同条第2項第1号及び同条同項第2号の2の規定に基づき、臨時報告書を2017年10月31日に関東財務局長に提出

（訂正後）

1【有価証券報告書及びその添付書類】

事業年度（2016年度）（自 2016年4月1日 至 2017年3月31日）

2017年6月15日に関東財務局長に提出

2【四半期報告書又は半期報告書】

(1) 事業年度（2017年度）第1四半期（自 2017年4月1日 至 2017年6月30日）

2017年8月7日に関東財務局長に提出

(2) 事業年度（2017年度）第2四半期（自 2017年7月1日 至 2017年9月30日）

2017年11月7日に関東財務局長に提出

3【臨時報告書】

1の有価証券報告書提出後、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2017年11月21日）までに、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項及び同条第2項第9号の2の規定に基づき、臨時報告書を2017年6月20日に関東財務局長に提出

4【臨時報告書】

1の有価証券報告書提出後、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2017年11月21日）までに、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項、同条第2項第1号及び同条同項第2号の2の規定に基づき、臨時報告書を2017年10月31日に関東財務局長に提出

5【訂正報告書】

訂正報告書（上記4の臨時報告書の訂正報告書）を2017年11月21日に関東財務局長に提出

以 上